

関係機関・団体・課・室長 様

兵庫県農林水産部長

令和4年度 兵庫県農業気象技術情報第8号（1～2月情報）について（送付）

このことについて、下記のとおり情報を作成しましたのでお送りします。

記

1 気象経過・予報から想定される栽培上の留意点と対応策

作物	地域	栽培上の留意点	対応策
水稲	全県共通	<p>1 生育 土づくり資材（肥料）及び有機物などを施用して土づくりに努める。堆肥は秋冬に投入した方が、次年度の地力窒素として効果的である。 秋すきをしていないほ場は、早急に耕うんし、稲わら・大豆殻等の腐熟を促進させるとともに、ヒメトビウンカやスクミリンゴガイ（下記2参照）の越冬密度の低減を図る。</p> <p>2 病虫害 ・スクミリンゴガイが発生している地域については、ひょうごの農林水産技術No. 215 (<a href="https://hyogo-nourinsuisangc.jp/wp/wp-content/uploads/2021/11/nousui215_02.pdf">https://hyogo-nourinsuisangc.jp/wp/wp-content/uploads/2021/11/nousui215_02.pdf</a>) 及び農林水産技術総合センターYou Tube動画「スクミリンゴガイの生態と防除～冬季の耕うん～(<a href="https://youtu.be/aeppoxufEcQ">https://youtu.be/aeppoxufEcQ</a>)」を参考に、走行速度を落として丁寧な耕うんを実施する。 ・カメムシ類、ヒメトビウンカ等の越冬密度を下げるため、あぜ草の管理に努める。</p>	
麦	全県共通	<p>1 生育 本年度の気温経過は平年並で、播種時期以降には適度な降雨もあり、おおむね順調に生育している。一方、平年よりも出芽数が少ないほ場も見られ、地域によりほ場間差が見られる。</p> <p>2 栽培管理 麦踏みは、ほ場が乾燥している時に、節間伸長期までに数回行い、分げつの促進と凍害防止を図る。ほ場が湿った状態で麦踏みをする、トラクターの車輪跡が残り、かえって湿害を助長するため、ほ場乾燥時に実施すること。 排水溝は、水が溜まらないように手直しを確実にし、常に排水口に水が流れるようにする。</p>	
キャベツ	全県共通	<p>1 生育 近畿地方の3か月予報では、1～3月の気温は低いまたは平年並の見込みであるため、生育、収穫時期が遅れる可能性がある。</p> <p>2 鳥獣害 1～3月は、ヒヨドリによる食害が多くなる。</p>	<p>1 生育 結球期以降は凍霜害を受けやすくなる。球表面の腐敗の発生等、品質が低下しないうちに適期に収穫を行う。</p> <p>2 鳥獣害 鳥害が予想される場合は、ネット被覆等の対策を行う。</p>

作物	地域	栽培上の留意点	対応策
果樹	全県共通	<p>1 生育 凍霜害や雪害の発生防止に努める。</p> <p>2 病害虫 越冬病害虫の密度を下げる。</p>	<p>1 生育 敷きわらや伸びた草等は、果樹園内の気温を下げるので、敷きわらは霜害危険期を過ぎてから行う。 クリ、ブドウ、モモ等において、耐寒性の劣る幼木のせん定は、厳寒期を過ぎてから行う。 ・クリ：春先の低温被害の対策として、幼木(2～4年生)への株ゆるめ処理等を行う(特に水田転換園は留意する)。 ・イチジク：稲わら、アルミ蒸着フィルム等で被覆を行う。 ・青ナシ：粗せん定を実施し、枝への積雪を少なくする。また、棚の点検を行い、不良箇所を補修するとともに、必要に応じて中柱を追加する。 ・カンキツ類：耐寒性の劣る幼木や品種、未収穫樹に、不織布やこもで樹全体の被覆を行う。</p> <p>2 病害虫 病害虫の被害果、せん定枝及び落葉は、焼却あるいは園内からの持ち出しを行う。またマシン油乳剤や石灰硫黄合剤による薬剤防除とともに、粗皮削り等、耕種的な対策を組み合わせ、越冬病害虫の密度を下げる。</p>

◎水稻・麦の栽培については「稲・麦・大豆作等指導指針」を、防除については「病害虫発生予察情報」及び「病害虫・雑草防除指導指針(兵庫県農薬情報システム)」を参考にすること。  
※本情報は、12月23日時点のデータを元に作成しています。

## 2 気象予報

### (1) 近畿地方の向こう1か月予報

近畿地方 1か月予報 (12/24～01/23)	
2022年12月22日14時30分 大阪管区気象台 発表	
特に注意を要する事項	期間の前半は気温がかなり低くなる可能性があります。
向こう1か月 12/24～01/23	天候 近畿日本海側では、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
	気温 平均気温は、低い確率50%です。
	降水量 降水量は、近畿太平洋側で少ない確率50%です。
	日照時間 日照時間は、近畿日本海側で平年並または少ない確率ともに40%、近畿太平洋側で多い確率50%です。
	降雪量 近畿日本海側の降雪量は、平年並または多い確率ともに40%です。
1週目 12/24～12/30	気温 1週目は、低い確率50%です。
2週目 12/31～01/06	気温 2週目は、低い確率60%です。

気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率 (%)			
気温	近畿地方	向こう1か月 12/24～01/23	50 (低い) 40 (平年並) 10 (高い)
		1週目 12/24～12/30	50 (低い) 40 (平年並) 10 (高い)
		2週目 12/31～01/06	60 (低い) 30 (平年並) 10 (高い)
		3～4週目 01/07～01/20	30 (低い) 40 (平年並) 30 (高い)
降水量	近畿太平洋側	向こう1か月 12/24～01/23	50 (低い) 30 (平年並) 20 (高い)
	近畿日本海側	向こう1か月 12/24～01/23	30 (低い) 30 (平年並) 40 (高い)
日照時間	近畿太平洋側	向こう1か月 12/24～01/23	20 (低い) 30 (平年並) 50 (高い)
	近畿日本海側	向こう1か月 12/24～01/23	40 (低い) 40 (平年並) 20 (高い)
降雪量	近畿日本海側	向こう1か月 12/24～01/23	20 (低い) 40 (平年並) 40 (高い)

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

## (2) 近畿地方の向こう3か月予報

近畿地方 3か月予報 (01月～03月)		
2022年12月20日14時00分 大阪管区気象台 発表		
01月～03月	降水量	降水量は、近畿太平洋側で少ない確率50%です。
	降雪量	近畿日本海側の降雪量は、平年並または多い確率ともに40%です。
01月	天候	近畿日本海側では、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、平年並または低い確率ともに40%です。
	降水量	降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%、近畿太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。
02月	天候	近畿日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
	降水量	降水量は、近畿太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。
03月	天候	天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
	降水量	降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。

気温、降水量、降雪量の各階級の確率 (%)			
気温	近畿地方	01月～03月	40 (低い) 30 (平年並) 30 (高い)
		01月	40 (低い) 40 (平年並) 20 (高い)
		02月	40 (低い) 30 (平年並) 30 (高い)
		03月	30 (低い) 40 (平年並) 30 (高い)
降水量	近畿太平洋側	01月～03月	50 (低い) 30 (平年並) 20 (高い)
		01月	40 (低い) 40 (平年並) 20 (高い)
		02月	40 (低い) 40 (平年並) 20 (高い)
		03月	40 (低い) 40 (平年並) 20 (高い)
	近畿日本海側	01月～03月	30 (低い) 30 (平年並) 40 (高い)
		01月	20 (低い) 40 (平年並) 40 (高い)
		02月	30 (低い) 30 (平年並) 40 (高い)
		03月	40 (低い) 40 (平年並) 20 (高い)
降雪量	近畿日本海側	01月～03月	20 (低い) 40 (平年並) 40 (高い)

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

※ 気温・降水量・日照時間は低い・平年並・高い(少ない・平年並・多い)の3階級で予報されます。階級の幅は、平年値の作成期間(1991～2020年)における各階級の出現率が33%となるように決めてあります。

### ホームページアドレス

- 「兵庫県病害虫防除所(病害虫発生予察情報)」  
<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/>
- 「病害虫・雑草防除指導指針(兵庫県農薬情報システム)」  
<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/hyogo>
- 「稲・麦・大豆作等指導指針」  
[https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk12/af11\\_000000107.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk12/af11_000000107.html)

### 問い合わせ先

#### 本情報に関すること

- 兵庫県農林水産部農産園芸課 TEL (078)341-7711(代表)  
農産班:主作・機械担当 内線 4074  
農産班:野菜担当 内線 4054  
花き果樹班 内線 4066

#### 技術内容に関すること

- 県立農林水産技術総合センター  
企画調整・経営支援部 TEL (0790)47-2435  
農業技術センター 農産園芸部 TEL (0790)47-2410  
農業技術センター 病害虫部 TEL (0790)47-1222  
北部農業技術センター 農業・加工流通部 TEL (079)674-1230  
淡路農業技術センター 農業部 TEL (0799)42-4880

兵庫県ホームページでも本情報を公開しています。

URL : [http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11\\_000000097.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11_000000097.html)  
(兵庫県トップページ>分類から探す>食・農林水産>農業>農作物>農業気象技術情報)